

# 9月～10月 水稻生産情報

令和3年9月号  
JAつがる弘前  
岩木地区営農係

収量確保・高品質米生産を目指し、  
適期刈り取りに努めましょう。

## 1. 成熟期調査結果

稈長、穂長、穂数は平年並みから上回る結果となりました。登熟歩合は全ての品種で平年よりも進んでいます。収穫時期が早まることが予想されます。収穫作業の準備も早めに行いましょう。

調査月日8月31日 ※登熟歩合は9月1日

調査地点	調査年	稈長	穂長	穂数	登熟歩合%
つがるロマン 岩木 一町田	本年	84.6	18.2	20.7	71.4
	平年	80.5	17.9	19.4	52.6
	前年	77.7	18.8	18.8	83.2
まっしぐら 西目屋 大秋	本年	83.0	17.4	21.3	67.4
	平年	75.6	17.9	20.6	22.4
	前年	75.2	18.4	27.4	54.4
青天の霹靂 岩木 熊嶋	本年	85.4	20.3	21.3	81.5
	平年	76.6	18.9	18.2	60.1
	前年	78.2	18.3	20.6	92.9

## 2. 刈り取り時期の判断

出穂後の積算気温による刈取り始めはつがるロマンで9月10日頃と予想されます。水田ごとに登熟の進みにバラつきがあるため、積算気温だけでなく穂の状態を確認しながら適期刈り取りに努めましょう。

収穫遅れは胴割米や茶米の発生を助長します。計画的に作業を行いましょう。

品種	管内出穂日	積算気温からの収穫予測日	収穫の判断目安
つがるロマン (岩木 一町田)	7月30日	9月10日～9月19日 積算気温 960℃～1150℃	① 圃場の籾が90%黄化 ② 枝梗の3分の2が黄化 ③ 1穂の青未熟粒が10%以下
まっしぐら (西目屋 大秋)	8月1日	9月12日～9月25日 積算気温 960℃～1200℃	
青天の霹靂 (岩木 熊嶋)	7月29日	9月6日～9月16日 積算気温 900℃～1100℃	

## 3. わらのすき込み

稲わらはすき込むことで、作土層や、土壌窒素の増大、腐食の補給に役立ちます。積極的にすき込みましょう。なお、稲わらをすき込む際は腐熟促進剤を使用しましょう。

### ●腐熟促進剤の使用法

わらゴールド 10aあたり30kg施用

※やむを得ず春にすき込みする場合でも、腐熟促進剤は秋に施用してください。

### 栽培履歴の提出について

水稻の栽培履歴は速やかに支店窓口まで提出をお願いいたします。

※農協以外の航空防除を利用されている方へ※

例年、散布時期、使用農薬が記載されていない栽培履歴が見つかります。記入漏れの無いように、内容をご確認のうえ提出してください。